

2018年度
マンスリーレポート No. 43

10月1日・2日、分野別評価の受審について石竹委員長と主務会議を行って説明した。

10月5日、新カリキュラムについて山木委員長と出張説明会(教育FD)を開始した。

10月9日、新しい臨床実習に関する教育主任会議の配布資料(案)、とくに指導方法と評価方法、到達度評価とルーブリック実例、学生の医行為と患者の同意などについて、安達が文書を作成して安陪教務委員長と福本クリクラ委員長に提出した。

10月11日、柏木が教務課の職員にシラバスの新しい入力方法に関する研修会を行った。安達と山田が九州北部六大学医学教育連絡会(当番：久留米大学)に参加した。

10月12日、安達が西日本地区公私立医学部教務連絡協議会(当番：和歌山県立医科大学)に参加した。

10月16日、安達・柏木・山田が教育主任会議に参加して補足説明を行った。

10月21日、山田が第24回「骨と関節の日」講演会(市民公開講座)で「頸や腰からくる痛み～日常生活における落とし穴～」を講演した。

10月22日、トレセンの来年度予算の打合せ会議を行った。

10月26日、山田が第26回日本腰痛学会で「フレイル評価は腰椎変性疾患による障害を反映できない～術前栄養、ロコモとフレイルの評価結果からの検討～」を発表した。安達が「協同学習によるPCCEオリエンテーション」「臨床実習の到達目標と評価方法」の委員会資料を作成して教務課に提出した。

10月29日、柏木が教務課の職員にシラバスの新しい入力方法に関する研修会を行った。安達・山田・柏木で「基礎力強化プログラム」(共用試験不合格者補習授業)を検討し、火曜と木曜の108コマを「病理学・基礎医学・臨床医学」で構成し、基礎医学は『現代生命科学』、臨床医学は『病態・疾患学』を教科書とすることにした。

10月30日、安達が「臨床実習における患者の同意書」の委員会資料を作成してクリクラ委員長に提出した。

*クリニカルスキル・トレーニングセンターで開催されたイベントは次のとおり。

10月9日～29日、医学科4年生 臨床技能統括実習Ⅰ(医学部医学科)

10月12日、看護師多重課題トレーニング(病棟看護師)

10月16日、Wet Lab(心臓血管外科)

10月19日、太宰府高等学校2年生 施設見学・体験(医学部看護学科)

10月26日、救命救急センター看護師勉強会(病棟看護師)

10月29日、看護師多重課題トレーニング(病棟看護師)

10月(9日間)、救急蘇生訓練(病院看護部)

*10月末で使用者総数は3,045人となった。

文責：安達洋祐